

世界と日本のソーシャル・ファイナンスの最新動向 ———発展過程と現状、将来の展望まで———

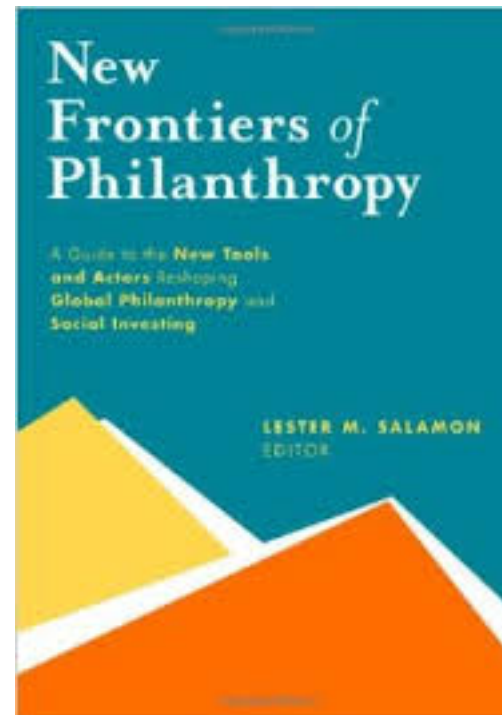
ファンドレイジング日本2015発表資料
2015年2月14日(土) 11:00~12:20
日本財団 小林立明

0. 目次

- 「フィランソロピーのフロンティア」の時代
- 世界の動向
- 新たなソーシャル・ファイナンスに向けて
- 新しい時代のファンド・レイジング

1. 「フィランソロピーのフロンティア」とは？

1980年代に、非営利セクターの国際比較研究プロジェクトを立ち上げたジョンズ・ホプキンス大学市民社会研究所所長のレスター・サラモン教授が、近年、提唱している非営利研究の最新コンセプト。



2.. 伝統的フィランソロピーとの相違

伝統的フィランソロピー

非営利・公益を目的とした
財・サービスの無償の提供

フィランソロピーのフロンティア

社会・環境を目的とした民間資
源の動員

資金の出し手
(政府・財団から
ビジネスへ)

助成財団
個人寄附者

社会的投資団体
金融機関、企業、個人投
資家

支援の手法
(寄附から
社会的投資へ)

グラント
寄附

インパクト投資、社会的
投資、クラウド・ファンディ
ング、社会的証券取引

資金の受け手
(非営利から
ハイブリッドへ)

非営利団体

社会的企業、コミュニ
ティ・ビジネス、ソー
シャル・ビジネス

3. 「フィランソロピーのフロンティア」登場の背景

主要先進諸国における財政赤字の拡大に伴う政府支出の削減とサービスの外部委託化＋非営利セクターの発展

非営利
団体

寄附・補助金から事業収入へ
経営の高度化

経営安定・拡大にむ
けたスケールアップ
＋社会的企業へ

政府・
自治体

非営利団体への補助金から、
非営利セクター基盤整備へ

営利・非営利ハイ
ブリッド型法人格
社会的インパクト債

企業・
投資

企業の社会貢献・CSR
社会的責任投資

CSV、社会的投資、
インパクト投資

「非営利の限界」問題をいかに打破し、他セクターとの協働を促進するか。

4. 「フィランソロピーのフロンティア」の概要

「フィランソロピーのフロンティア」では、以下のような新たな担い手とツールが登場する

担い手	資金仲介団体、二次的証券市場、社会的証券取引、「フィランソロピー銀行」としての財団、起業ブローカー、基盤整備支援団体とベンチャー・フィランソロピー、オンライン寄附ポータルサイトとオンライン取引サイト、金融機関が運営するドナー・アドバイズ・ファンド、ファンディング・コラボラティブ等
ツール	ローン・貸し付け保証・信用強化、確定利付証券、証券化、エクイティ投資、社会的インパクト債／成功報酬債、保険、社会的責任投資・倫理的購入、グラント等

5. 世界の動向(1):社会的インパクト投資

社会的インパクト投資とは、特定の社会的目標の達成と同時に金融リターンの獲得も明示的に目指し、このために両者の達成度を測定しようとする投資である。

(社会的インパクト投資タスクフォース報告より)



我々が社会の最も困難な問題を解決する手法において、世界はまさに革命を目前としている。この革命を推進することができるのが、「社会的インパクト投資」である。それは、起業家精神、イノベーション、そして資金を結合して、社会変革の力となる。

(社会的インパクト投資タスクフォース報告より)



日本の社会的インパクト投資は誕生したばかりだが、成長しつつある。金融機関、企業ファンド、資金仲介団体が社会的投資の発展に重要な役割を果たしており、その総額は2億4770万ドルと見積もられる。2011年3月の地震、津波、原発事故という3つの災害後、民間セクターの社会的インパクト投資に対する関心が高まった結果、過去2~3年間にこの数字は飛躍的に拡大している。

(社会的インパクト投資タスクフォース日本委員会報告より)

社会的責任投資、インパクト投資、社会的投資の市場規模

(Global Sustainable Investment Alliance (2012))

社会的責任投資

13.6兆ドル

- 環境、社会、ガバナンス (ESG)に配慮
- ネガティブ／ポジティブ／規範ベースのスクリーニング

インパクト投資

1,720億ドル

- 社会的／環境的課題の解決に取り組む
- コミュニティ投資、社会的企業への投資、環境ビジネスへの投資等

社会的投資

890億ドル+α

- 社会的課題の解決に取り組む
- コミュニティ投資、社会的企業への投資、非営利団体向け資金提供

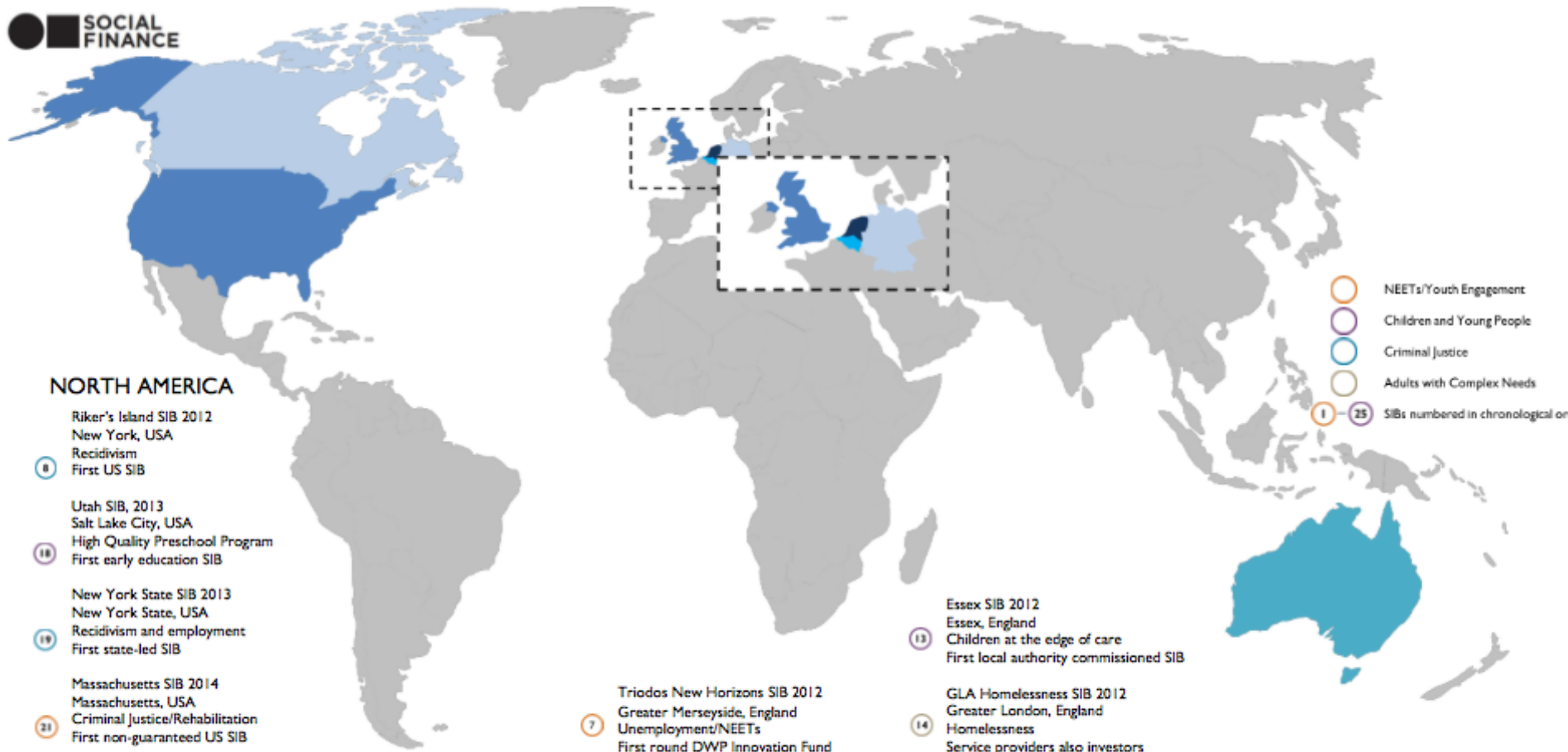
6. 世界の動向(2):社会的インパクト債

社会的インパクト債券とは、政府コミッショナーにとって社会的／財政的利益を有する社会的成果の改善を図る一連の社会的介入活動に、投資家が資金を提供する金融メカニズムである。

(英国ソーシャル・ファイナンスのウェブサイトより)

- ◆ 2014年8月時点で、世界7カ国(米国、カナダ、英国、ドイツ、オランダ、ベルギー、オーストラリア)に25の社会的インパクト債が導入された。
- ◆ 今までに6500万ポンドの投資がコミットされている。
- ◆ 最初の社会的インパクト債券は、受刑者の社会復帰プログラムへの資金提供。その後、子どもや若者の教育・雇用・職業訓練、ホームレス支援、シングルマザー支援、養子縁組、複雑な家庭環境における子供支援など、多様化。
- ◆ さらに、開発インパクト債による開発途上国支援も検討されており、英国国際開発省が、ウガンダの眠り病への取り組みに使用することを表明。

(英国ソーシャル・ファイナンスのウェブサイトより)



NORTH AMERICA

- 8 Riker's Island SIB 2012
New York, USA
Recidivism
First US SIB
- 18 Utah SIB, 2013
Salt Lake City, USA
High Quality Preschool Program
First early education SIB
- 19 New York State SIB 2013
New York State, USA
Recidivism and employment
First state-led SIB
- 21 Massachusetts SIB 2014
Massachusetts, USA
Criminal Justice/Rehabilitation
First non-guaranteed US SIB
- 24 Sweet Dreams SIB 2014
Saskatoon, Canada
At-risk single mothers
First Canadian SIB

EUROPE

- 1 Peterborough SIB 2010
Peterborough, England
Short sentence offenders
First SIB launched
- 2 APM UK SIB 2012
West Midlands, England
Unemployment/NEETs
First round DWP Innovation Fund
- 3 Links4Life SIB 2012
East London, England
Unemployment/NEETs
First round DWP Innovation Fund
- 4 Living Balance SIB 2012
Perthshire & Kinross, Scotland
Unemployment/NEETs
First round DWP Innovation Fund
- 5 Nottingham City Council SIB 2012
Nottingham, England
Unemployment/NEETs
First round DWP Innovation Fund
- 6 ThinkForward SIB 2012
East London, England
Unemployment/NEETs
First round DWP Innovation Fund
- 7 Triodos New Horizons SIB 2012
Greater Merseyside, England
Unemployment/NEETs
First round DWP Innovation Fund
- 9 3SC Capitalise, Oct 2012
Cardiff & Newport, Wales
Unemployment/NEETs
Second round DWP Innovation Fund
- 10 Energise Innovation, Oct 2012
Thames Valley, England
Unemployment/NEETs
Second round DWP Innovation Fund
- 11 Prevista, Oct 2012
West London, England
Unemployment/NEETs
Second round DWP Innovation Fund
- 12 Teens & Toddlers, Oct 2012
Greater Manchester, England
Unemployment/NEETs
Second round DWP Innovation

- 13 Essex SIB 2012
Essex, England
Children at the edge of care
First local authority commissioned SIB
- 14 GLA Homelessness SIB 2012
Greater London, England
Homelessness
Service providers also investors
- 15 It's All About Me (IAAM) SIB 2013
Whole of the UK
Adoption services
First supplier-led SIB
- 25 Manchester City Council SIB 2014
Manchester, England
Children in residential care
Investment directly in service provider
- 20 Buzinezzclub SIB 2013
Rotterdam, Netherlands
Unemployment/NEETs
First SIB in continental Europe
- 22 Juvat SIB 2014
Augsburg, Germany
Unemployment/NEETs
First German SIB

AUSTRALIA

- 23 Belgium SIB 2014
Brussels, Belgium
Workforce empowerment
Focused on migrant job seekers
- 16 Newpin SIB 2013
New South Wales, Australia
Complex families & child welfare
First Australian SIB
- 17 Benevolent Society SIB 2013
New South Wales, Australia
Complex families & child welfare
Used low and high-risk investment tiers

7. 世界の動向(3):社会的証券取引

社会的証券取引とは、社会的投資家と社会的企業をつなぐことで、社会的投資の資金の流れを促進しようというメカニズムである。情報プラットフォーム型から、NPO債や株式を発行して資金を調達する市場型まで、様々なメカニズムが試みられている。

◆ 社会的証券取引(英国)

2013年6月に設立された情報プラットフォーム。参加する社会的企業の「インパクト報告」をオンライン上で提供することにより社会的投資家の投資を募る。2014年9月には、社会的企業の「スタートアップからスケールアップまで」の資金需要に応えるファンディング・プラットフォームになるという将来計画を発表。

◆ IIX Asia(シンガポール)

2013年6月、モーリシャス証券取引所と共同で「インパクト・エクスチェンジ」という世界初の社会的投資家による社会的企業家への投資を仲介する公開株式取引市場を開設。NPOも債券などのデット・ファイナンスで資金調達が可能。

◆ SVX(カナダ)

2013年9月にカナダのオンタリオ州で設立された地域・インパクト志向の情報プラットフォーム。州のソーシャル・ベンチャー、非営利団体、協同組合、社会的企業、ソーシャル・ビジネス等とインパクト投資家をつなぐための支援を行う。

8. 世界の動向(4):コミュニティ投資ノート

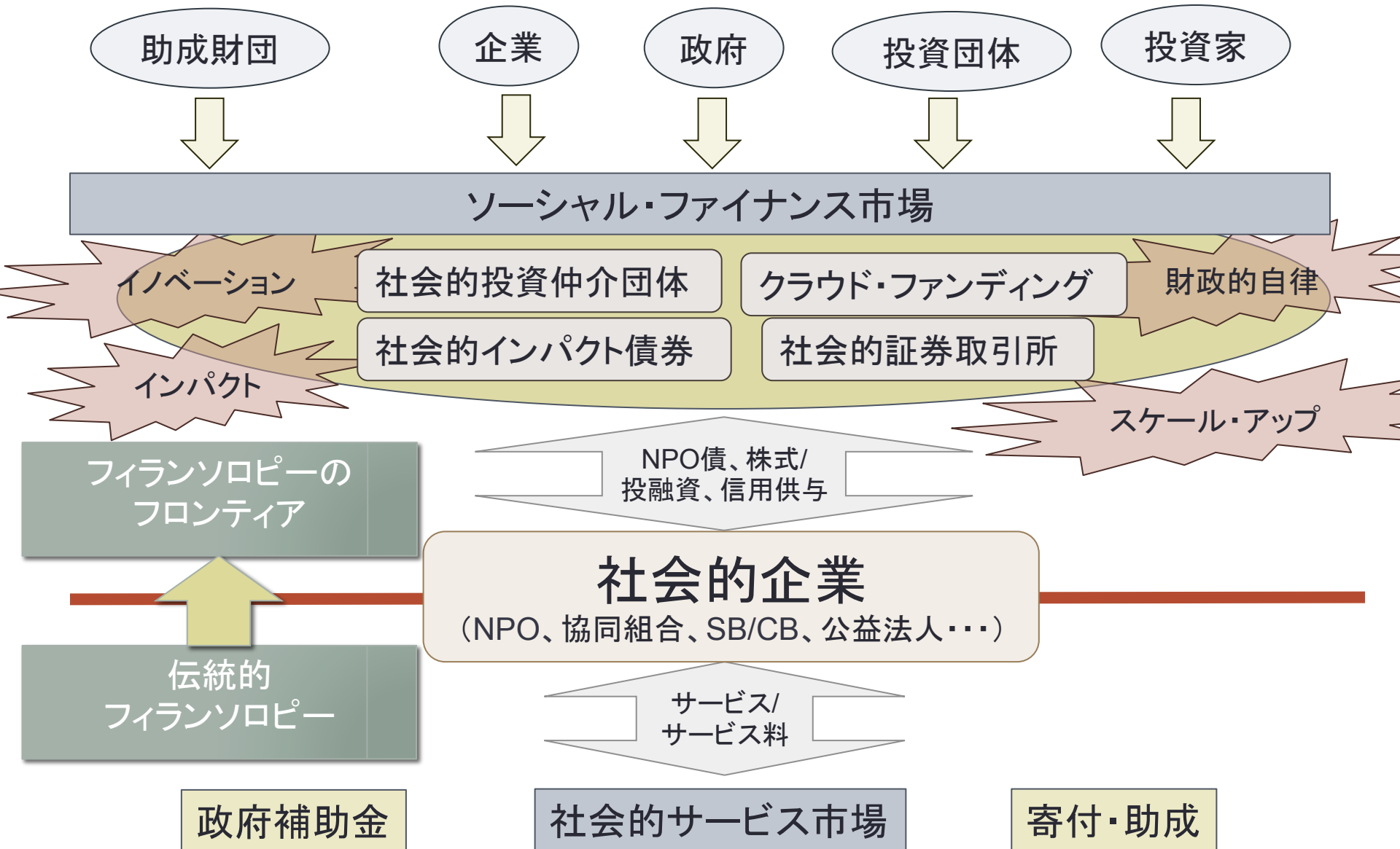
米国カルバート財団が提供している少額のコミュニティ向け社会的投資商品。償還期間1~10年、金利0~3%で、オンラインのサイトを通じた投資であれば20ドルから、取引口座を開設すれば1000ドルから投資できる。現時点の投資家は4500名以上、累積は13,500名以上、投資残高は2億5000万ドルで、累積投資額は10億ドルにのぼる。投資家への返済率は100%。

コミュニティ投資ノートの主な投資先

- ◆ コミュニティを支える中小企業やコミュニティ開発団体(米国内)
- ◆ 女性のエンパワーメント(海外)
- ◆ マイクロファイナンス(海外)
- ◆ フェアー・トレード(海外)
- ◆ 学校建設・教育(米国)
- ◆ 低価格住居の提供(米国)
- ◆ 社会的企業や非営利団体支援

(カルバート財団のウェブサイトより)

9. 新たなソーシャル・ファイナンスに向けて



10. 新たな時代のファンドレイジング

「フィランソピーのフロンティア」が成熟して新たな「ソーシャル・ファイナンス」市場が登場すれば、これにあわせてファンドレイジング手法もまた進化していかなければならない。「社会的投資先進国」である英国の「Social Investment made simple」というファンドレイジング支援サイトは、これを考える鍵を提供してくれるだろう。

社会的投資を通じたファンドレイジングのポイント

◆ 社会的投資手法の特性を理解する

→ローンかエクイティか？返済期間・条件は？投資の対象は？投資手法は？どのような資金提供団体があるのか？…

◆ 自分達の団体の資金需要を理解する

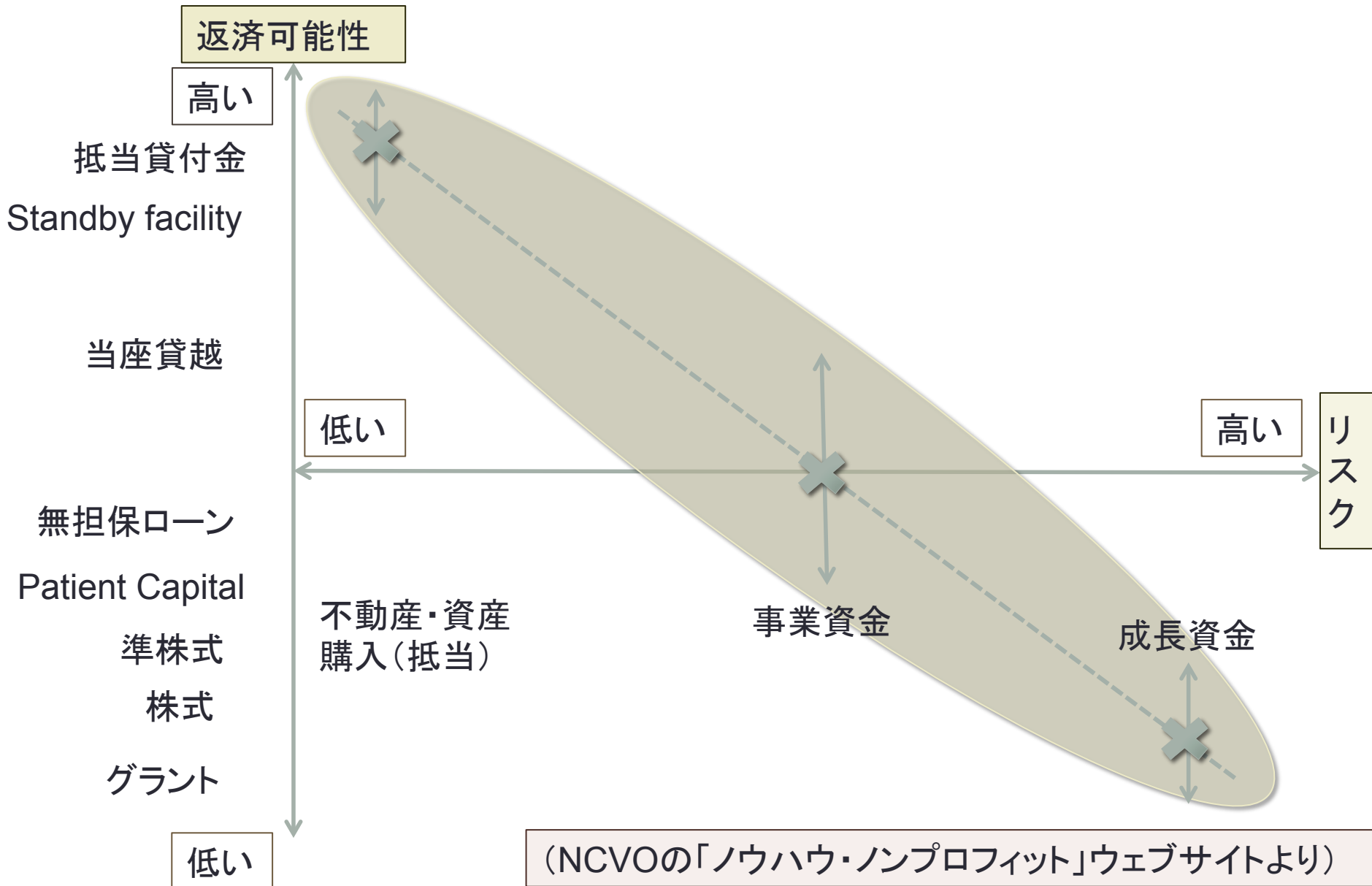
→自分たちはどのステージにいるのか？自分たちの法人格ではどのような資金が利用可能か？資金を得ることで何を目指すのか？資金を獲得する準備は整っているのか？

◆ リスクを理解し、管理する

→それぞれの資金と社会的投資手法にはどのようなリスクがあるのか？…

(NCVOの「ノウハウ・ノンプロフィット」ウェブサイトより)

社会的投資メカニズムと資金需要のマッチング



ご清聴ありがとうございました!

©Tatsuaki Kobayashi (February 2015)

All rights reserved

Contact: [tatsuaki.kobayashi\(アット\)gmail.com](mailto:tatsuaki.kobayashi@gmail.com)

(ご意見・ご質問等はアットの部分に@を入れてメールをお送りください。)